＜児童の声＞

生き物がたくさんいるから楽しいです。ひょうたん池には、アカハライモリがいてかわいいです。それに、上の学年のお兄さんお姉さんが優しく一緒に遊んでくれます。

休み時間に他の学年の人と皆で鬼ごっこや鉄棒で遊んでとても楽しいです。また、東加積小学校から見える景色はとてもきれいで、市内全部をながめることもできます。

人数が少ないからこそ、活躍の場がたくさんあります。また、全校みんな仲良しで、一緒に遊びます。全校でするかくれんぼやドッジボールが楽しいです。

＜保護者の声＞　※各種アンケートより

- 楽しく学校に通っている子供を見て、親としてとてもうれしく思っています。担任の先生やクラスのお友達、上級生など、素晴らしい人間関係に恵まれました。（小規模特認校制度利用児童保護者）
- 学校での出来事をよく話して聞かせてくれます。複式学級となって、担任の先生をすごいと尊敬したり、上の学年の姿を見て学ぶべきところがあったりするようです。

〈小規模特認校とは〉

通学区域にとらわれることなく、市内全校区から希望する児童が入学できる学校のことです。

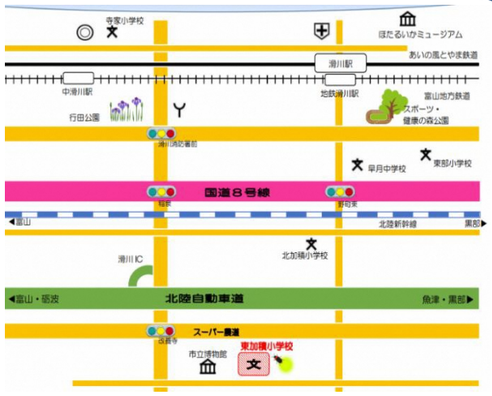


令和９年度新入生を募集します

令和８年１２月１１日（金）まで

学校見学を随時受け付けています。

問合せ先　滑川市立東加積小学校　滑川市大崎野４５
ＴＥＬ　０７６－４７４－１６４９
※活動の様子は学校のホームページをご覧ください。
https://higashikazumi-e.namerikawa.ed.jp





滑川市立東加積小学校

令和３年度から**小規模特認校（市内全校区から通える学校）**になりました

自　ら　学　び　、　考　え　、　行　動　す　る　子

少人数のよさを生かした指導を

　少人数のメリットには次のようなことが挙げられます。
・授業でのきめ細かな指導により基礎学力を保障できる。
・意図的に全員に様々な役割を与えることができる。
・発言や体験活動の一人当たりの機会・時間が保証される。
・親密な人間関係を生かして踏み込んだ意見交換ができる。

　同一学級に２学年以上入って編成された複式学級があります。令和８年度は、３・４年生と５・６年生です。複式学級のよさを生かし、教員が支援しながら、子供自ら授業を進める主体的な授業にも取り組んでいます。自ら課題をもって取り組む力が育ちます。

互いに認め合いながら



輪になって意見交換



課題をしっかり意識して、子供たち自ら授業を進めることもあります。

一人一人へのきめ細やかな指導





全校児童の前で発信する場

全員が役割をもって取り組む機会が豊富で、全員が一緒に食べる給食時には全校児童の前で発表をします。

少人数で学ぶ

海外の人と英語で交流「アメリカ」＆「台湾」

英語で自己紹介：
私の好きなものは…。「I like ～」



R6から台湾とのオンライン交流



ドゥーリー小学校（米シャンバーグ州）との交流

台湾とのオンライン・対面での合同学習

英語で質問：
○○を知ってますか？
「Do you know～?」



R7 には台湾の子供たちが来て合同学習を行いました。

交流で学ぶ

異学年交流や児童会活動



よりよい学校づくりを目指し異学年で話し合う「東っ子サミット」

地域や専門の人・もの・こととのふれあい

地域と「合同運動会」



豊かな自然環境を生かした学習



前庭の花壇やひょうたん池にはふしぎがいっぱい



花と緑の少年団活動









自然の力や社会の仕組みを体験する宿泊学習・校外学習

自然から学ぶ

体験を通してふくらむ探究心と豊かな心







疑似体験で育む福祉の心

発見いっぱい「科学の時間」





